

番号	科目名	単位数	学年	学科(系列・類型)	必修・選択
366	建築施工	3	3	工業科 (建築デザイン)	類型選択E

履修条件、選択上の留意事項等
工業科 建築デザイン類型 選択科目

科目の目標 工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、建築物の計画、設計、施工及び管理に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 建築物の施工について安全性や環境への配慮を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 (2) 建築物の施工に関する課題を発見し、技術者としての科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を身に付ける。 (3) 安全で安心な建築物を施工する力の向上を目指して自ら学び、建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。
--

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技術	建築施工について、工法技術、経済性、品質、工程などの面から建築物の安全性や快適性を踏まえて理解している。
② 思考・判断・表現	施工的な側面から建築物に関する課題を発見し、技術者として工法技術、経済性、品質、工程などについて問題意識を持って改善する力を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	安全で安心な建築物を計画、設計、施工及び管理する力の向上を目指して自ら学び、建築の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
評価の方法	
知識・技術の点検、確認、分析（定期テスト、小テスト、学習プリント・ノート等）	
記述の点検、確認、分析（定期テスト、小テスト、学習プリント・ノート等）	
行動の観察、確認（授業への取組状況、課題レポートやその他提出物等への取組状況等）	

学習計画						
月	単元 (項目)	題材 (使用教科書項目)	単元や題材など内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	建築施工の概要	建築施工のあらまし 建築施工にたずさわる人々 建築工事の流れ	建築施工について意義と過程、安全管理及び建築物の維持保全を踏まえて理解する。 施工の安全性や合理性に着目して、建築物の施工に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善できる力を身に付ける。 建築施工の概要について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。	○		
5	各種工事	鉄筋コンクリート構造の工事 鉄筋コンクリート工事 基礎 躯体 外部仕上げ 内部仕上げ	建築物の工事について工程や施工法を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
6			建築物の施工の安全性や合理性に着目して、建築物の工事に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善できる力を身に付ける。		○	
7			各種の工事について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○
8			主な工事用機械や器具の種類について特徴及び用途を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
9	工事用機械や関連する器具	工事の準備 地盤と敷地の調査・確認 仮設工事 地面から下の工事 土工事および杭・地業工事の種類と流れ	工事の安全性や合理性に着目して、工事用機械や関連する器具に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
10			工事用機械や関連する器具について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○

月	単元 (項目)	題材 (使用教科書項目)	単元や題材など内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
12	11 各種工事	木工造の工事 基礎 在来工法の骨組み 枠組壁工法の躯体 外部仕上げ 内部仕上げ	建築物の工事について工程や施工法を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
			建築物の施工の安全性や合理性に着目して、建築物の工事に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善できる力を身に付ける。		○	
			各種の工事について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○
		鋼構造 基礎 骨組 スラブ 耐火被覆 仕上げ	主な工事用機械や器具の種類について特徴及び用途を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
			工事の安全性や合理性に着目して、工事用機械や関連する器具に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工事用機械や関連する器具について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○
	1 建築施工の業務	建築物の保全 保全の分類と考え方 保全の方法 解体工事と環境保全 解体工事 環境保全 建築の業務 工事契約 現場組織の編成 施工計画と施工管理	建築の施工業務について施工方式や施工計画などを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
			安全性や合理性に着目して、建築物の施工業務に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善できる力を身に付ける。		○	
			建築の施工業務について自ら学び、安全で安心な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○
	建築積算	建築工事費の算出 積算の基本事項 工事費の構成 積算の方法	建築積算について積算の概要や方法及び入札制度を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
			建築物の経済性や合理性に着目して、建築物の費用に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善できる力を身に付ける。		○	
			建築積算について自ら学び、経済的で合理的な建築物の施工に主体的かつ協働的に取り組む。			○